

4 令和6年度 中野市立日野小学校 グランドデザイン

〈中野市教育大綱 子ども像〉

ひと・もの・ことと関わりながら
学び合い、支え合い、未来を切り
拓くたくましい子ども

目指す学校像 「わたしらしく のびる学校」

学校教育目標

まなびあい(知)

ひびきあい(徳)

きたえあい(体)

願う子ども像「生涯にわたり学び続け、人間性豊かな、たくましい子ども」

【願う具体の姿】

○主体的に対象や友と関わり、協働的な活動を進めながら問題解決をしようとする子
○意見交換や発表などを通して、自他の考えや表現のよさに気づく子
○他の人の考えに学び、自分の考えを広げ深めていく子
○基礎基本の力を身につけ、反復練習で習熟を図り、より豊かに表現しようとする子

○明るくあいさつをする子
○意欲的に学習や活動に取り組み、わたしらしくのびのびと表現する子
○学級やたて割りの中で、互いの違いを尊重し、話を聴き合いながら、気持ちを考えて解決していける子
○友だちと関わり合う中で、互いに高め合える子

○自分の生活や健康に関心をもちながら、よりよい生活習慣を理解し継続できる子
○自分の目標を持ち、強いからだと心をもてる子
○困り事を相談する子
○与えられた仕事に責任をもち、その役割を果たす子

【重点1】問題解決に向けて、粘り強く追究する

○友だちと共に学び合う
・「学び合い」による「主体的・対話的で深い学び」を目指した学習展開
・自分らしく学ぶことができるUD化の推進
・一人一台端末の活用
○学びを広げるための自己追究
・読み書き・計算・宿題+α(自主学習・読書)への取り組み
・自分に必要な学習に取り組むドリルの時間の充実
・家庭学習居残り時間(わくわく学習)の実施
○地域の特色を生かした実践的・体系的学習、探究的な学習への取組
・生活科・総合的な学習の時間の充実
・キャリア教育の視点を生かした活動
・外部講師による授業(クラブ活動等)

【重点2】認め合い関わり合って、わたしらしさを表現する

○笑顔のあいさつ・会釈を自分から
○学年を越えた活動を通した思いやりの心、豊かな人間性の育成
・連学年合同授業
・姉妹学級交流
・縦割り班(なかよし班)活動
・児童会活動
・なかよし旬間(月間)の充実 等
○響き合う歌声づくり
・1日1回、気持ちを合わせて楽しく歌う
・学年を越えて共に歌う
・地域に繰り出して歌う
・地域の偉人の曲を歌い継ぐ

【重点3】よりよい生活を目指し、心身を鍛える

○心身や生活への関心を高める
・めあてを設定し、振り返りの場を位置づける
・「5分間運動」に取り組む。
・メディアコントロールして、生活を見直す
・相談体制の充実(SOSシートへの記入(月1回)、相談時間の設定、スクールカウンセラーとの面談等)
○もくもく清掃
3つの柱:「準備をし、無言で、すみずみまで」
○係や当番活動を責任をもって、最後まで
・学級の係活動
・児童会、縦割り班(なかよし班)活動の役割等

全校研究テーマ:「子どもが選り、考え、表現する」授業づくり・活動の場の工夫

児童会・縦割り班活動 テーマ:チャレンジ66~あいさつ・えがおがいっぱいの日野小~

〈南宮ブロック 育てたい子ども像〉

・他者と協力・協働できる子ども
・自分を見つめ、夢や目標を描いていける子ども
・学ぶこと、働くことに喜びを感じる子ども
・ふるさと中野に誇りと愛着をもつ子ども

〈本校児童の様子〉

○緑豊かな自然に囲まれた地域にあり、祖父母と同居の家庭が多く地域行事にも喜んで参加している子どもが多い。
○基礎学力向上に向けて、ドリル学習や家庭学習に継続的に取り組む子どもが多い。
○学年の枠を超えて、お互いに思いやりの気持ちをもち、自然な関わりをしている。
○願いや課題をもつと、主体的に事象や友と関わり意欲的に取り組む子どもが多い。
○地域探検や社会見学などの体験的な活動を通して、地域のよさを感じている子どもが多い。
●自ら課題を見つけ粘り強く取り組むことに苦手さを感じている子どもがいる。
●自ら挨拶したり自分の考えを表現したりすることに、消極的な姿が見られる。
●進んで運動する子どもがあまり多くない。

〈学校経営方針〉

- 児童が主役の授業づくり
・一人の人間として尊重し、聴き合い受け入れる学級づくり
・「主体的・対話的で深い学び」へ向けての日々の授業改善
・仲間との関わり合いを大切に、子どもが主役となる学び合いの授業づくり
- 職員同士共に学び、共に成長する、同僚性の高い職員集団づくり
・お互いを、かけがえのない一人の人間として尊重し合える職場・学校づくり
・自己課題を明確にした学級経営・児童理解を深めるとともに、学校運営への主体的な参画
- 地域・保護者から信頼される、安全・安心の学校づくり
・家庭・地域とのきめ細かな連携による合意形成と信頼関係づくり
・危機管理意識の研修と意識喚起

4月 ○全国学力学習状況調査の実施(6年)	5~7月 ONRT実施(2~6年) ○第1回Q-Uの実施 ○学力課題の出しと意識化 ○1stフィック(7月5年) OSOSシート(毎月初め) ○中心講師 岩田一正先生による研修	夏休み ○1学期実施両テストの分析 ONRT・Q-U結果分析 ○全国学力学習状況調査結果分析職員研修 ○1stフィック分析	9~12月 ○2ndフィック(11月5年) ○第2回Q-U実施→結果を受けてQ-U研修 ○2ndフィック分析 ○中心講師 岩田一正先生による研修	12月~2月 ○学テ結果について地域・家庭に公表 ○Finalフィック(2月5年) ○次年度学力向上プラン・学力課題の検討	南宮ブロックの連携 ①授業改善・家庭学習の充実 ②キャリア教育の充実 ③人権教育の充実	家庭 ○学校開放 ○学校評価 ○家庭学習の充実 ○基本的生活習慣の確立 ○メディアコントロールの意識付け ○情報モラルの意識付け	コミュニティースクール運営委員会 ○学校評価 ○教科・特別活動支援 ○安全支援 ○環境整備支援	中山晋平先生の母校として ○晋平曲の日常化・地域への発信 ○中山晋平記念館行事への参加 ○作曲コンクールへの応募
--------------------------	--	---	--	--	--	--	---	---

〈授業改善・学力向上に向けて〉

〈南宮ブロック教育力向上プラン〉

〈家庭・地域と共に歩む学校〉